

令和4年度

聖地・沖縄空手ガイド養成事業

募集要項

(沖縄県委託事業)

聖地・沖縄空手ガイド養成事業事務局
株式会社 チャイナゲートウェイ
代表取締役 金城 文音

沖縄県では、「沖縄空手の体系的な理解、普及啓発を図り、沖縄空手のより一層の魅力発信」を目的に、英語の沖縄空手専門ガイド養成研修を実施します。

この事業ではポストコロナを見据えた本県の武道ツーリズムにおける文化観光産業の再生の一端を担う人材を育成します。世界1億を超える空手愛好家が探求するディープな伝統空手のニーズに対応する受け皿づくりを行い、もって沖縄空手会館(平成29年3月4日開館)を拠点とする「空手発祥の地・沖縄」の発信力を高め、ユネスコ登録など沖縄伝統空手の心とわざ(空手文化)の普及発展に向けた県の取り組みの一環です。

本研修修了者には、沖縄伝統空手に精通した、いわゆる「沖縄伝統空手通訳マスター」として登録、今後、沖縄県及び沖縄伝統空手道振興会等が主催、共催あるいは後援する空手世界大会や空手ツアー等の各種イベントにおいて、通訳として活躍されることを期待しています。

募集人員、研修期間等、募集の詳細については、下記の通りです。なお、応募には、一定の英語力が必要となりますが、社会人に限らず、高校生以上であればどなたでも応募可能です。多くの方が受講されることを期待しています。

記

1. コース名：令和4年度 聖地・沖縄空手ガイド養成研修(62時間)
2. 募集人数：40名程度
英語通訳案内士及び沖縄県地域通訳案内士の資格保持者に対しては、面接試験は行わず「先着順」で合格とします。資格保持者以外は、語学レベルを確認するための面接試験を実施します。
3. 募集期間：令和4年(2022)7月25日(月)～8月20日(土)
4. 応募要件：次の要件をすべて満たす者
 - (1) 沖縄県に登録する英語の全国・沖縄県地域通訳案内士、または、英語通訳案内士以外で空手に興味関心があり、英検準1級相当レベルの英語力を有すると認められる者。
○英語通訳案内士以外の方で、日本語を母国語とする者は：

沖縄空手に興味関心があり、英検準1級相当レベルの英語力を有すると認められる者

○英語通訳案内士以外の方で、外国語を母国語とする者は：

沖縄空手に興味関心があり、日本語能力試験2級相当レベルの日本語力を有すると認められる者

※ 英語通訳案内士以外の方については、面接試験を行います。詳しくは、「8.(3) 面接試験について」をご確認ください。

(2) 沖縄県内に「住民票」(住所)を有している者。

(3) 日本国籍以外の者は、就労制限が無く(永住者・日本人の配偶者等・永住者の配偶者等・定住者)、若しくは在留資格が「技術・人文知識・国際業務」の者。

5. 研修期間：令和4年(2022)9月3日(土)～令和5年(2023)3月12日(日)
(予備日含む)

※ 予備日とは台風等の自然災害の発生や新型コロナウイルス感染症等の影響により研修日程が変更となった場合の予備の日程です。

6. 研修カリキュラム及び時間割について
研修時間 62時間 (詳細は別添 研修日程表参照)

7. 応募方法について

(1) 提出書類等

① 令和4年度 聖地・沖縄空手ガイド養成事業 研修受講申込書
(所定の様式をご使用ください)

② (日本国籍の方) 住民票抄本原本
(外国籍の方) 住民票抄本原本、及び在留カードのコピー

※ 住民票抄本原本は令和4年4月1日以降のものを有効とします。

① 通訳案内士登録証 両面のコピー (英語の全国・沖縄県地域通訳案内士のみ)

② 語学力を証明する書類のコピー (英語通訳案内士以外の方のみ)

※ 英語については、実用英語技能検定、TOEIC、TOEFL等、日本語については日本語能力試験の証書等。これらの受験がなく証書を所持していない場合や、証書を紛失した場合は、その旨を記載した文書に自書したうえ提出してください(形式自由)。

(2) 研修受講申込について

① 申込期間： 令和4年(2022)7月25日(月)～8月20日(土)

② 受講料：無料

③ 申込方法：郵送(「簡易書留」)によるものとします。

※ 封筒の表に、必ず「令和4年度 聖地・沖縄空手ガイド養成研修受講申込書

在中」と「朱書き」すること。

期限：2022年8月20日（土）締めきり(当日消印有効)

<送付先>〒900-0033 那覇市久米 1-23-3
チャイナゲートウェイ久米ビル
(株式会社チャイナゲートウェイ内)
聖地・沖縄空手ガイド養成事業事務局

(3) 「面接試験」受験票の交付

通訳案内士以外の方で聖地・沖縄空手ガイド養成研修受講申込書を提出した方に対して、8月23日（火）以降に受験票を発送します。

※8月25日（木）になっても受験票が届かない場合は、必ず聖地・沖縄空手ガイド養成研修事務局（株式会社チャイナゲートウェイ内）に電話で照会してください。

(4) 各種申込書の記入について

- ①各種申込書は、青または黒インク（ボールペン可）を用い、楷書で丁寧に記入して下さい。消せるボールペンでの記入、判読不能な文字等が記入されている場合は、受理できないことがあります。
- ②数字は算用数字を用いて下さい。
- ③生年月日欄には、**西暦（例：1972年5月15日）**で記入して下さい。
- ④本籍・国籍、氏名、生年月日は以下の記載に従って記入して下さい。

	本籍・国籍	氏名	生年月日
日本国籍の 沖縄在住者	都道府県名 (戸籍どおり)	戸籍どおり	西暦 (戸籍どおり)
外国籍の 沖縄在住者	国名 (在留カードどおり)	(在留カードどおり)	西暦 (在留カードどおり)

- ⑤現住所欄には、住民票または在留カードどおりに記入して下さい。
- ⑥各種申込書には押印が必要ですが、氏名を自署した場合には押印を省くことができます。
- ⑦写真票に貼付する写真は、カラーまたは白黒（スピード写真可）、縦5cm×横5cmで最近6ヶ月以内に撮影した、無帽、上半身、正面、無背景、フチなしで本人と確認できるもの（受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影したもの）とし、写真の裏に住所、氏名を記入して下さい。なお、スナップ写真、写真が不鮮明なもの及び小さいもの等不適當なものは受け付けられません。
※申込書に添付する写真は名札に使用させていただきます。
- ⑧以上の記載及び写真等添付資料に不備がある場合、各種申込書は受理できません。
※各種申込書に記入された住所などを変更したときは、必ず書面でその旨を届けて下さい（住所変更の連絡がない場合、通知等が届かない恐れがあります）。

8. 「面接試験」について

英語通訳案内士以外の方の応募者については、語学レベルを審査するため、面接試験を実施します。

(1) 日時・実施方法

日 時：令和4年（2022）8月27日（土）9：00～17：00（予定）

※時間は受験票に記載しています。

実施方法：対面での実施

(2) 結果通知：令和4年（2022）9月1日（木）（予定）

本人宛に合否通知を郵送します。また、事務局（株）チャイナゲートウェイのホームページでもご案内します。

(3) 面接試験の項目及び内容について

面接方式	個人面接	10分程度
面接内容	① 英語による自己紹介及び応募のきっかけ ・自己紹介及び応募のきっかけ ② 質疑応答 ・質問に対し即答できるか ③ 英語による長文朗読 ・読み間違い、発音チェック	
合格ライン	① +②+③の合計が70点以上（100点満点）	

※母国語が英語の者は日本語での面接及び日本語長文朗読を実施する。

※母国語が英語・日本語以外の者は英語・日本語両方での面接及び長文朗読を実施する。

(4) 事前面接での注意事項

- ① 事前面接当日は受験票を必ず所持して下さい。面接前に画面上で受験票を確認します。受験票を所持していない方は受験できません。ご注意下さい。
- ② 携帯電話など通信機能がある物は、面接前にマナーモードにするか電源を切って下さい。

(5) その他

- ① 各種申込書に記入された住所等を変更した場合、その都度書面でその旨を届けて下さい。（住所変更の連絡がないと、受験票や合否通知票が届かない恐れがあります。）
- ② 受験票が届いた時点で、受験番号が記載されているか、受験言語に誤りがないかを確認してください。また、受験時間の変更はご遠慮ください。
- ③ 受験票は、事前面接合格発表まで大切に保管してください。
- ④ 電話による合否の照会にはお答えできません。

9. 修了試験について

講義内容の理解度を図るため研修終了後に修了試験を実施し、合格者に「修了証書」を発行します。本研修修了者は、沖縄空手に精通した通訳として沖縄県に登録され、今後、沖縄県及び沖縄伝統空手道振興会等が主催、共催あるいは後援する空手世界大会や空手聖地ツアー等の各種イベントにおいて、通訳として活躍する機会が増えることが見込まれます。

※「修了証書」の再発行はしません。

10. 研修日程の変更について

- ・台風時の開講確認については、県内公立小・中・高校の取扱いに準じます。
- ・台風や新型コロナウイルス感染症の影響等により、研修日程を変更する場合があります。変更後の研修日程等については、改めて通知します。

《募集に関する問い合わせ先》

沖縄県委託事業

「令和4年度 聖地・沖縄空手ガイド養成事業」

事務局 株式会社チャイナゲートウェイ

〒900-0033 沖縄県那覇市久米 1-23-3

電話 098-943-1245 / FAX 098-943-1246

(受付時間：月～金 9：00～17：00)

担当者 知名・金城

E-Mail jimu@china-gateway.jp

HP <http://www.china-gateway.jp/>

※ 本募集要項に基づき取得した個人情報は、聖地・沖縄空手ガイド養成研修実施事務及び統計目的以外に使用することはありません。

【別 添】令和4年度 聖地・沖縄空手ガイド養成研修日程表

総研修時間 62時間

(1) 対面研修

月	日	曜日	研修内容	時間		研修会場
9月	3日	(土)	開講式	13:00-14:00	3	県立博物館(講座室)
			沖縄の歴史と文化	14:00-17:00		
9月	24日	(土)	沖縄の歴史と文化(資料でみる琉球・沖縄史)	13:00-14:00	4	空手会館(研修室A+B)
			演武実習Ⅰしゅう林流(首里・泊手)	14:00-17:00		
10月	2日	(日)	沖縄空手道の礼儀作法	13:00-14:00	4	空手会館(研修室A+B)
			演武実習Ⅱ剛柔流(那覇手)	14:00-17:00		
10月	9日	(日)	沖縄空手を学ぶ古典・記録	13:00-14:00	4	おきなわ工芸の杜(多目的室)
			演武実習Ⅲ(上地流)	14:00-17:00		空手会館(研修室A+B)
11月	27日	(日)	沖縄空手を学ぶ古典・記録	13:00-14:00	4	空手会館(研修室A+B)
			演武実習Ⅳ(古武術)	14:00-17:00		
12月	10日	(土)	流派研究Ⅰしゅう林流(首里・泊手)	13:00-15:00	4	空手会館(研修室A+B)
			空手通訳実務演習1(+普及型Ⅰ習得)	15:00-17:00		
12月	17日	(土)	流派研究Ⅱ(那覇手/剛柔流)	13:00-15:00	4	空手会館(研修室A+B)
			空手通訳実務演習2(+普及型Ⅰ習得)	15:00-17:00		
1月	22日	(日)	流派研究Ⅲ(上地流)	13:00-15:00	4	空手会館(研修室A+B)
			空手通訳実務演習3(+普及型Ⅰ習得)	15:00-17:00		
1月	29日	(日)	フィールドワークⅠ(県内空手顕彰碑・ゆかりの地巡り)	9:00-18:00	8	バスツアー
2月	5日	(日)	流派研究Ⅳ(古武術)	13:00-15:00	4	空手会館(研修室A+B)
			空手通訳実務演習4(+普及型Ⅰ習得)	15:00-17:00		
	12日	(日)	近代空手史	13:00-15:00	4	空手会館(研修室A+B)
			沖縄空手の歴史①② (沖縄空手会館資料室の常設展示の構成を学ぶ)	15:00-17:00		
25日	(土)	フィールドワークⅡ(空手道場ツアー) Aグループ(20名)	9:00-18:00	8	バスツアー	
26日	(日)	フィールドワークⅡ(空手道場ツアー) Bグループ(20名)	9:00-18:00		バスツアー	
3月	5日	(日)	(予備日)			
	12日	(日)	空手通訳実務修了試験	13:00-17:00		空手会館(道場)
合計					55	時間

(2) e-ラーニングによる座学研修

10月上旬-2月下旬	沖縄県立博物館の概要(常設展示・部門展示)	2	7	時間
	旅程管理・ガイドの心得	2		
	ホスピタリティー	1		
	危機管理	2		